

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : 石灰水
 会社名 : 清川メッキ工業株式会社
 住 所 : 〒918-8515 福井市和田中 1-414
 担当部門 : 品質保証部
 電話番号 : 0776-23-2912
 F A X 番号 : 0776-21-7402
 メールアドレス : chemical@kiyokawa.co.jp
 整理番号 : KPNQMDO-30-015
 登録日 : 2012.04.16
 改訂日 : —

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性

急性毒性（経口） : 区分外
 皮膚腐食性・刺激性 : 区分外
 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 : 区分外
 特定標的臓器／全身毒性（単回暴露） : 区分外
 特定標的臓器／全身毒性（反復暴露） : 区分外

環境に対する有害性

水生環境急性有害性 : 区分外
 絵表示またはシンボル : 該当なし
 注意喚起語 : 該当なし
 危険有害性情報 : 該当なし

注意書き

安全対策 : この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしない。
 保護手袋、保護眼鏡、保護衣、保護面、保護マスクなどを着用する。
 ミストを吸入しない。使用後は保護具をよく洗う。取扱い後はよく手を洗う。
 救急処置 : 吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。
 飲み込んだ場合：口をすすぐ。
 眼に入った場合：流水で数分間洗い流す。
 刺激が持続する場合は、医師の処置を受ける。
 皮膚に付着した場合：流水と石けんで洗う。
 気分が悪いときは、医師の処置を受ける。
 保管 : 直射日光を避け、容器を密閉して冷暗所に保管する。
 廃棄 : 内容物や容器は関係法令に基づき適正に処理する。

（注）物理学的危険性、健康に対する有害性、環境に対する有害性に関し、上記以外の項目は、現時点で「分対対象外」又は「分類できない」である。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物（水酸化カルシウムの水溶液）
 化学名又は一般名 : 石灰水
 （別名）水酸化カルシウム水溶液
 成分及び含有量 : ① 水酸化カルシウム、約 0.2 w/v% ② 水、残部（約 99.8 w/v%）

化学特性（示性式）	: ① Ca(OH)_2	② H_2O
官報公示整理番号		
化審法	: ① 1-181	② 設定されていない
安衛法	: ① 公表	② 設定されていない
CAS No.	: ① 1305-63-0	② 7732-18-5
危険有害成分	: 特になし	

4. 応急処置

吸入した場合	: 直ちに新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。気分が悪いときは医師の処置を受ける。
皮膚に付着した場合	: 直ちに付着部を多量の水と石けんで十分に洗い流す。皮膚刺激又は発疹が生じたときは、医師の診断、手当を受ける。
目に入った場合	: 直ちに水で 15 分以上注意深く洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。気分が悪いときは、医師の処置を受ける。
飲み込んだ場合	: 口をすすぎ、うがいをする。大量の水を飲んで体内で薄める。気分が悪いときは、医師の処置を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤	: 本品は不燃性である。 周辺火災に応じた消火剤を使用する。 二酸化炭素、粉末消火剤、散水、泡消火剤、乾燥砂
使ってはならない消火剤	: 特になし
特有の危険有害性	: 火災中に刺激性又は毒性のヒュームを発生する可能性がある。
特定の消火方法	: 風上から消火活動をする。 危険でなければ火災区域から容器を移動する。環境に影響を出さないようできるだけ流出を防止する。
消火を行う者の保護	: 空気呼吸器、保護具を着用し、風上から消火作業を行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	: 漏洩エリア内に立ち入るときは、保護具を着用し、漏洩した液が皮膚に付着したり、蒸気を吸入しないようにする。風上から作業し、風下の人を退避させる。漏洩した場所の周辺にロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。
環境に対する注意事項	: 流出した製品が河川などに排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
回収、中和	: 漏洩した液はウエスなどに吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	: 使用する時は、容器をよく振ってから使用する。容器を開封すると、保管条件により本製品のファクターが変動することがあるので、開封した場合は、なるべく早く使い切る。
局所排気・全体排気	: 必要に応じて、局所排気又は全体排気を行う。
安全取扱い注意事項	: 容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、又は引きずるなどの取り扱いをしてはならない。この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。取り扱い後はよく手を洗う。
適切な保管条件	: 容器は密栓して冷暗所に保管する。直射日光や高温高湿を避ける。
安全な容器包装材料	: ポリエチレン、ポリプロピレン等

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	: この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置する。
管理濃度	: 設定されていない
許容濃度	

日本産業衛生学会（2009 年度版）

： 設定されていない
ACGIH（2009 年度版）： 設定されていない

保護具

手の保護具： 不浸透性保護手袋
眼の保護具： ゴーグル型保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具： 保護衣（長袖作業衣）、保護長靴、保護面等

9. 物理的及び化学的性質

形状： 液体
色： 無色透明～やや白濁
臭い： 無臭
PH： アルカリ性
沸点： 約 100℃
融点： 約 0℃
引火点： 不燃性である
密度： データなし
溶解性： 水に対し自由に混和

10. 安定性及び反応性

安定性： 通常の取扱い条件において安定である。
反応性： 特になし
避けるべき条件： 日光、熱
混触危険物質： 特になし

11. 有害性情報

（水酸化カルシウムと水の混合物としてとして）

急性毒性： 経口：加算式の適用判定の結果、区分外とした。
皮膚腐食性・刺激性： 加成性の適用判定の結果、区分外と分類した。
眼に対する重篤な損傷・刺激性： 加成性の適用判定の結果、区分外と分類した。

特定標的臓器・全身毒性－単回暴露： カットオフ値の適用判定の結果、区分外とした。

特定標的臓器・全身毒性－反復暴露： カットオフ値の適用判定の結果、区分外とした。

※参考【水酸化カルシウムのデータ】

急性毒性： 経口：ラット LD50
値 7340 mg/kg に基づき区分外とした。
経皮：データなし
吸入：データなし
皮膚腐食性・刺激性： 眼及び気道を含むすべての身体表面暴露に対し中程度の刺激性を示すとの記述及びヒト皮膚に対して moderate, severe, corrosive な刺激を示すとの記述から区分 2 とした。
眼に対する重篤な損傷・刺激性： ヒト眼に対して moderate, severe, corrosive な刺激を示すとの記述及びウサギに対して corrosive な刺激を示すとの記述から区分 1 とした。

呼吸器感作性又は皮膚感作性： 呼吸器感作性：データなし
皮膚感作性：データなし

生殖細胞変異原性： データなし
発がん性： データなし
生殖毒性： データなし

特定標的臓器・全身毒性－単回暴露： ヒト呼吸器、気道を刺激し肺水腫を引き起こすとの記述から区分 1（呼吸器系）とした。

特定標的臓器・全身毒性－反復暴露

: Priority2 においてヒト肺を冒すことがあるとの記述から区分 2 (肺) とした。

吸引力呼吸器有害性 : データなし

12. 環境影響情報

生態毒性 : データなし

残留性／分解性 : データなし

生態蓄積性 : データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 多量の水で希釈して、排水処分する。または、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理をする。

容器 : 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

国内規制

道路法 : 特段の規制なし

船舶安全法 : 特段の規制なし

航空法 : 特段の規制なし

国連分類 : 非該当

国連番号 : 非該当

輸送の特定の安全対策及び条件

: 輸送に際しては直射日光を避け、容器の洩れないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷くずれの防止を確実に行う。

15. 適用法令

化学物質管理促進法 : 非該当

毒性及び劇物取締法 : 非該当

労働安全衛生法 : 非該当

船舶安全法 : 非該当

航空法 : 非該当

消防法 : 非該当

16. その他の情報

引用文献 : 化学物質管理促進法 PRTR・MSDS 対象物質全データ 化学工業日報社

労働安全衛生法 MSDS 対象物質全データ 化学工業日報社

化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編

化学大辞典 共同出版

安衛法化学物質 化学工業日報社

産業中毒便覧 (増補版) 医歯薬出版

化学物質安全性データブック オーム社

公害と毒・危険物 (総論編、無機編、有機編) 三共出版

化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修

Registry of Toxic Effects of Chemical Substances NIOSH CD-ROM

GHS 分類結果データベース nite (独立行政法人 製品評価技術基盤機構) HP

GHS モデル MSDS 情報 中央労働災害防止協会 安全衛生情報センター HP

* この製品安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意してください。なお、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。また、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。